

現在は一般傍聴者への資料が全ページ、白黒コピーとなっています。

しかしご承知の通り、複数の色を使ったグラフなど、ページによってはカラーでないと良く分からない場合があります。

費用の関係があるでしょうから、全ページとは申しませんが、一般傍聴者への資料においても、このようなページだけはカラーとして頂きたいと思います。

多くの場合はパワーポイントでの説明も行われますので、その時に気を付けておれば済むことかも知れませんが、多くの場合、河川管理者の説明はテンポが非常に速く、会場の照明も暗くなりますので、実際は追い切れない場合が殆んどで、後日に改めて読み返すことになります。

また、いつも傍聴に行ける訳ではなく、資料だけを見ることもあります。

このような時に、判読できないページに何度か出会う訳です。

ご配慮願います。